



マルチドメイン ネーム マッピング検索の設定

ONTAP 9

NetApp
February 12, 2026

目次

マルチドメイン ネーム マッピング検索の設定	1
ONTAP SMBマルチドメイン名マッピング検索を有効または無効にする	1
信頼できるONTAP SMBドメインをリセットして再検出する	1
検出された信頼できるONTAP SMBドメインに関する情報を表示します。	2
優先リスト内の信頼できる ONTAP SMB ドメインを追加、削除、または置換する	3
優先される信頼できるONTAP SMBドメイン リストに関する情報を表示します	4

マルチドメイン ネーム マッピング検索の設定

ONTAP SMBマルチドメイン名マッピング検索を有効または無効にする

マルチドメイン ネーム マッピング検索では、UNIXユーザとWindowsユーザのネーム マッピングを設定する際に、Windows名のドメイン部分にワイルドカード (*) を使用できます。名前のドメイン部分にワイルドカード (*) を使用すると、ONTAPは、CIFSサーバのコンピュータ アカウントを含むドメインと双方向の信頼関係にあるすべてのドメインを検索します。

タスク概要

双方向の信頼関係が確立されたすべてのドメインを検索する代わりに、信頼できるドメインのリストを設定することもできます。信頼できるドメインのリストを設定すると、ONTAPは双方向の信頼関係が確立された検出ドメインの代わりに、信頼できるドメインのリストを使用してマルチドメイン ネーム マッピングの検索を実行します。

- マルチドメイン ネーム マッピングの検索は、デフォルトで有効になっています。
- このオプションは、advanced権限レベルで使用できます。

手順

1. 権限レベルをadvancedに設定します：`set -privilege advanced`
2. 次のいずれかを実行します。

マルチドメインの名前マッピング検索を実行したい場合：	コマンドを入力してください...
有効	<pre>vserver cifs options modify -vserver vserver_name -is-trusted-domain-enum -search-enabled true</pre>
無効	<pre>vserver cifs options modify -vserver vserver_name -is-trusted-domain-enum -search-enabled false</pre>

3. admin権限レベルに戻ります：`set -privilege admin`

関連情報

[利用可能なサーバー オプション](#)

信頼できるONTAP SMBドメインをリセットして再検出する

すべての信頼できるドメインを強制的に再検出することができます。これは、信頼できるドメイン サーバが適切に応答しない場合や、信頼関係が変更された場合に役立ちます。CIFSサーバのコンピュータ アカウントを含むドメインであるホーム ドメインと双

方向の信頼が確立されたドメインのみが検出されます。

手順

1. `vserver cifs domain trusts rediscover` コマンドを使用して、信頼されたドメインをリセットして再検出します。

```
vserver cifs domain trusts rediscover -vserver vs1
```

関連情報

[検出された信頼できるドメインに関する情報の表示](#)

検出された信頼できるONTAP SMBドメインに関する情報を表示します。

CIFSサーバのホーム ドメインに対して検出された信頼できるドメインに関する情報を表示できます。ホーム ドメインは、CIFSサーバのコンピュータ アカウントが含まれるドメインです。この情報は、検出された信頼できるドメインと、リスト内でのそれらの順序を知りたいときに役に立ちます。

タスク概要

ホーム ドメインと双方向の信頼関係が確立されたドメインのみが検出されます。ホーム ドメインのドメイン コントローラ (DC) は信頼できるドメインをDCが決めた順序で返すため、リスト内のドメインの順序は予測できません。信頼できるドメインのリストを表示することで、マルチドメイン ネーム マッピングの検索時にどの順序で検索すべきかを判断できます。

信頼できるドメインの情報は、ノードおよびStorage Virtual Machine (SVM) 別に表示されます。

手順

1. `vserver cifs domain trusts show` コマンドを使用して、検出された信頼されたドメインに関する情報を表示します。

```
vserver cifs domain trusts show -vserver vs1
```

```
Node: node1
Vserver: vs1

Home Domain                Trusted Domain
-----
EXAMPLE.COM                CIFS1.EXAMPLE.COM,
                           CIFS2.EXAMPLE.COM
                           EXAMPLE.COM
```

```
Node: node2
Vserver: vs1

Home Domain                Trusted Domain
-----
EXAMPLE.COM                CIFS1.EXAMPLE.COM,
                           CIFS2.EXAMPLE.COM
                           EXAMPLE.COM
```

関連情報

[信頼できるドメインのリセットと再検出](#)

優先リスト内の信頼できる ONTAP SMB ドメインを追加、削除、または置換する

SMBサーバの信頼できるドメインの優先リストで信頼できるドメインを追加または削除したり、現在のリストを変更したりすることができます。信頼できるドメインの優先リストを設定すると、マルチドメイン ネーム マッピングの検索を実行するときに、検出された双方向に信頼できるドメインの代わりに優先リストが使用されます。

タスク概要

- 信頼できるドメインを既存のリストに追加する場合、新しいリストが既存のリストにマージされ、新しいエントリが末尾に追加されます。信頼できるドメインは、リスト内の順序で検索されます。
- 信頼できるドメインを既存のリストから削除する際にリストを指定しないと、指定したStorage Virtual Machine (SVM) の信頼できるドメインのリスト全体が削除されます。
- 信頼できるドメインの既存のリストを変更すると、新しいリストで上書きされます。



信頼できるドメインのリストには、双方向の信頼関係にあるドメインのみを登録してください。アウトバウンドまたはインバウンドに信頼できるドメインを信頼できるドメインのリストに登録することはできませんが、それらはマルチドメイン ネーム マッピングの検索では使用されません。一方向のドメインはスキップされ、リスト内の次の双方向の信頼関係にあるドメインが検索されます。

手順

1. 次のいずれかを実行します。

優先する信頼できるドメインのリストを使用して次の操作を実行する場合：	使用するコマンド
信頼できるドメインをリストに追加する	<code>vserver cifs domain name-mapping-search add -vserver _vserver_name_ -trusted-domains FQDN, ...</code>
信頼できるドメインをリストから削除する	<code>vserver cifs domain name-mapping-search remove -vserver _vserver_name_ [-trusted-domains FQDN, ...]</code>
既存のリストを変更する	<code>vserver cifs domain name-mapping-search modify -vserver _vserver_name_ -trusted-domains FQDN, ...</code>

例

次のコマンドは、SVM vs1で使用されている信頼できるドメインの優先リストに信頼できるドメインを2つ (cifs1.example.comおよびcifs2.example.com) 追加します。

```
cluster1::> vserver cifs domain name-mapping-search add -vserver vs1  
-trusted-domains cifs1.example.com, cifs2.example.com
```

次のコマンドは、SVM vs1で使用されているリストから信頼できるドメインを2つ削除します。

```
cluster1::> vserver cifs domain name-mapping-search remove -vserver vs1  
-trusted-domains cifs1.example.com, cifs2.example.com
```

次は、SVM vs1で使用されている信頼できるドメインのリストを変更します。元のリストは新しいリストに置き換えられます。

```
cluster1::> vserver cifs domain name-mapping-search modify -vserver vs1  
-trusted-domains cifs3.example.com
```

関連情報

[信頼できるドメインの優先リストに関する情報の表示](#)

優先される信頼できるONTAP SMBドメイン リストに関する情報を表示します

信頼できるドメインの優先リストにどのドメインが含まれているか、およびマルチドメイン ネーム マッピングの検索が有効な場合の信頼できるドメインの検索順序を表示でき

まず。信頼できるドメインの優先リストは、自動検出される信頼できるドメインのリストを使用する代わりに設定できます。

手順

1. 次のいずれかを実行します。

以下の情報を表示する場合：	使用するコマンド
Storage Virtual Machine (SVM) ごとにグループ化されたクラスタ内のすべての信頼できる優先ドメイン	<code>vserver cifs domain name-mapping-search show</code>
指定したSVMのすべての信頼できる優先ドメイン	<code>vserver cifs domain name-mapping-search show -vserver <i>vserver_name</i></code>

次のコマンドを実行すると、クラスタ上のすべての信頼できる優先ドメインに関する情報が表示されます。

```
cluster1::> vserver cifs domain name-mapping-search show
Vserver          Trusted Domains
-----
vs1              CIFS1.EXAMPLE.COM
```

関連情報

[優先リスト内の信頼できるドメインを追加、削除、または置換する](#)

著作権に関する情報

Copyright © 2026 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および/または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。